

地元金融機関調査資料

2018年6月

調査レポート名	概要（一部抜粋）																								
百五経済研究所 「地域経済レポート」 2018年5月	<p>【三重県経済の動向】</p> <p>〈現在の景気〉 緩やかに回復している。個人消費は一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しており、生産は回復、雇用は高水準で推移。</p> <p>〈当面の見通し〉 緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるなか、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待される。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>動向</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人消費</td> <td>一部で弱い動きも持ち直し</td> <td>3月のコンビニ販売額（速報）は2.4%増で2か月連続の増加。</td> </tr> <tr> <td>住宅建築</td> <td>足踏み</td> <td>3月の住宅着工戸数は、前年比22.5%減で4か月連続の減少。</td> </tr> <tr> <td>設備投資</td> <td>持ち直し</td> <td>3月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比61.1%増で3か月ぶりの増加</td> </tr> <tr> <td>公共工事</td> <td>横ばい</td> <td>4月の公共工事請負件数は前年比46.1%増で7か月連続の増加。</td> </tr> <tr> <td>輸出入</td> <td>輸出は一進一退、輸入は上向き傾向</td> <td>県内2港の通関輸入額は、7.4%減と9か月ぶりの減少</td> </tr> <tr> <td>生産活動</td> <td>回復</td> <td>2月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2と前月比（+0.6%）では2か月ぶりの上昇</td> </tr> <tr> <td>雇用情勢</td> <td>高水準続く</td> <td>3月の有効求人倍率（季調済）は1.75倍で、前月比0.05ポイント上昇、58か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移</td> </tr> </tbody> </table>	項目	動向	コメント	個人消費	一部で弱い動きも持ち直し	3月のコンビニ販売額（速報）は2.4%増で2か月連続の増加。	住宅建築	足踏み	3月の住宅着工戸数は、前年比22.5%減で4か月連続の減少。	設備投資	持ち直し	3月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比61.1%増で3か月ぶりの増加	公共工事	横ばい	4月の公共工事請負件数は前年比46.1%増で7か月連続の増加。	輸出入	輸出は一進一退、輸入は上向き傾向	県内2港の通関輸入額は、7.4%減と9か月ぶりの減少	生産活動	回復	2月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2と前月比（+0.6%）では2か月ぶりの上昇	雇用情勢	高水準続く	3月の有効求人倍率（季調済）は1.75倍で、前月比0.05ポイント上昇、58か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移
項目	動向	コメント																							
個人消費	一部で弱い動きも持ち直し	3月のコンビニ販売額（速報）は2.4%増で2か月連続の増加。																							
住宅建築	足踏み	3月の住宅着工戸数は、前年比22.5%減で4か月連続の減少。																							
設備投資	持ち直し	3月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比61.1%増で3か月ぶりの増加																							
公共工事	横ばい	4月の公共工事請負件数は前年比46.1%増で7か月連続の増加。																							
輸出入	輸出は一進一退、輸入は上向き傾向	県内2港の通関輸入額は、7.4%減と9か月ぶりの減少																							
生産活動	回復	2月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2と前月比（+0.6%）では2か月ぶりの上昇																							
雇用情勢	高水準続く	3月の有効求人倍率（季調済）は1.75倍で、前月比0.05ポイント上昇、58か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移																							

三重銀総研
 「調査レポート」
 No. 43
 2018年4月

図表4 三重県の女性における年齢別労働力率

(資料) 総務省「国勢調査」

図表2 三重県市町別にみた人口千人あたりのNPO関連事業所数<2014年7月時点>

市			町		
市	町	事業所数	市	町	事業所数
熊野市		6.47	名張市		3.16
南伊勢町		6.10	木曽岬町		3.15
尾鷲市		6.05	いなべ市		3.14
大台町		5.96	度会町		3.13
大紀町		5.93	玉城町		2.79
紀北町		5.08	桑名市		2.67
津市		4.45	鈴鹿市		2.47
伊賀市		4.33	四日市市		2.44
鳥羽市		4.01	菟野町		2.36
御浜町		4.00	東員町		2.25
松阪市		3.86	明和町		2.08
多気町		3.83	紀宝町		2.05
亀山市		3.36	川越町		1.56
伊勢市		3.34	朝日町		1.52
志摩市		3.30	三重県平均		3.33
			全国平均		2.70

三重県信用金庫協会
 「三重県しんきんレポート」
 vol. 21
 2018年4月

三重県全体状況について

- **雇用(ヒト)**
 人手過不足判断DIは▲54.6(マイナスは人手不足)と前期比▲4.1ポイントで4期連続悪化し、人手不足感は過去15年間の調査の中で3期連続最高を更新するなど、人手不足が深刻化している。
- **設備投資(モノ)**
 設備投資実施企業割合は34.3%と、前期比▲0.9ポイントで僅かであるが1年ぶりに悪化に転じた。
- **資金繰り(カネ)**
 資金繰り判断DIは▲2.8と、前期比+1.2ポイントで2期連続の改善となった。

北部 北勢・伊賀の業況

業況は改善に転じ、7期連続してプラス基調が続いている。来期は悪化の見通し

● **直近の業況**
 2018年1月～3月期の三重県北部の業況判断DI(実績)は13.3と、前期比7.9ポイントの改善となった。業種別では卸売業、建設業、不動産業、製造業で改善し、サービス業、小売業で悪化となった。

● **来期の見通し**
 2018年4月～6月期の三重県北部の業況判断DI(予想)は0で、当期比▲13.3ポイント悪化の予想である。業種別では、不動産業で改善し、製造業、小売業で横ばい、サービス業、建設業、卸売業で悪化の予想である。